



鹿児島県立薩南工業高等学校

ESD研究班

鹿児島県南九州市知覧町郡5232番地

持続可能な社会のために何をすべきか



工作体験教材 ー浮かぶボールー

Action

現在の生活が有限な資源の上に成り立っている中で、持続可能な社会を考える視点を持たせる活動をテーマに行っている。1つ目は、廃棄と付加価値。生産活動や消費によって発生する廃棄物の処理・処分、リサイクルを含む3Rを考える。技術で付加価値を高めることで廃棄物の再資源化を考える。2つ目は、地域。過疎化や少子高齢化が続く中で、地域の産業との関連を考えたり、身近な資源を素材に新奇性を試みたりするものづくりの取り組みである。地域の経済を考えることで、持続する社会を考える。3つ目は、伝える。現世代が高校生に、高校生が小学生らに、知識や経験を伝える。科学技術が豊かな社会をもたらしそれを享受しているが、次世代には、現在の課題を伝えるとともに、解決に必要な技術開発の能力育成と課題を単純化しない市民の育成が求められる。